

今週の活動から



5月22日集会で市政を語る釘丸久子議員（右）。5月8日妻田地で議会報告会をする栗山香代子議員（左）。

6月議会 今後の予定

5月30日(月)	一般質問(第1日)
31日(火)	一般質問(第2日)
6月6日(月)	総務企画常任委員会
7日(火)	市民福祉常任委員会
8日(水)	環境教育常任委員会
9日(木)	都市経済常任委員会
16日(金)	議会運営委・本会議
時間は、午前9時からです。	

【訂正】363号で「震災に際して消防団の協力体制について明確な取り決めがない」と書きましたが、これは広域的な活動についてであり、厚木消防署と消防団では「市震災警備計画」に従い、対応することとなっています。

日本共産党議員団の一般質問は、5月30日(月) 午後の予定です。

6月議会の一般質問は5月30日(月)、31日(火)に、11人の議員で行われます。
日本共産党議員団の質問は下記の内容です。ぜひ傍聴においでください。



釘丸久子議員
6番目

5月30日(月)
午後3時頃

- 1、市民生活の安全について
ア 東日本大震災と市民生活の安全について
イ 市民の不安を解消するための対策は。
イ 今回の福島第一原子力発電所事故と市民生活の安全について
ア 放射能汚染に対する市民の不安を解消する対策は。
イ 原発依存から脱却するための方策を、厚木市から発信していく方法は。
2、国民健康保険事業について
ア 国保事業の取り組みを充実することについて
イ 市民の健康を向上するために、留意していることは何か。
イ 東日本大震災が国保運営に及ぼす影響について
ア 保険料や収納率への影響にどう対処するか。



栗山香代子議員
5番目

5月30日(月)
午後2時頃

- 1、保育行政について
ア 市民の望む保育制度を確立することについて
イ 保育所の待機児童を解消するための方策は。
イ 認可・認可外保育所(園)での、保育の質を向上させる取り組みは。
ウ 病児・病後児保育を実施すべきと思うが、どうするか。
2、厚木市地域防災計画について
ア 見直しについて
イ その方向性は何か。
イ 市民の声を反映させるための取り組みは。

話題あれこれ

年に一度の収蔵資料展で新たな発見が

厚木市郷土資料館では、現在、39回目の収蔵資料展示を行っている。

郷土資料館の資料は、約15万点！入手方法は、買う(購入)、もらう(寄贈)、採ってくる(採集)などありますが、今回は寄託資料の展示です。寄託というのは、所有権はそのまま、資料として資料館が保管し、活用できるものです。年1回は、他の資料と一緒にくん蒸(この間は、資料館はお休みになります)。
お寺や神社などからの寄託も多くあります。もちろん、個人からも。自宅での保管は難しそうだけど、捨てるには惜しいって感じの物が、結構あるんです。

今回は「寄託資料展1 あつぎの歴史と民俗」。

I 美術、工芸、文芸
釈迦図で、狩野派の絵師・島崎旦良と、井上五川の絵を比べるのも、おもしろい。丸い掛仏も。

II 信仰
修験道法度や神職従事の保証書、筆子連中の出金帳など。筆子連中とは寺子屋のこと。

III まちのくらし
芸妓組合協定書や徳利、呉服屋の反物台や大福帳、商品ラベルまであります。

IV わらの歴史

強盗被害の届け出書、検地帳、証文、それに用水絵図。田んぼに水争いは付き物ですが、日頃の我慢のけ口が、愛甲と長谷で互いの悪口を言い合う「ささら踊り」。白く見えた家の壁が塙の糞だった、父ちゃんのおんどしが出てきたりと、すごい歌詞だと思っていなければ、話を聞くと成程と納得。

字を買った人に贈してもいいながら観ると、「へえ〜！」がた〜さんで

今回の収蔵
展は6月17日
(金)まで



釈迦三尊図(島崎旦良)